

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年10月9日 (2008.10.9)

【公表番号】特表2004-507474(P2004-507474A)

【公表日】平成16年3月11日 (2004.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2004-010

【出願番号】特願2002-522700(P2002-522700)

【国際特許分類】

A 0 1 N 43/36 (2006.01)

A 0 1 N 43/54 (2006.01)

A 0 1 N 43/84 (2006.01)

A 0 1 N 47/12 (2006.01)

A 0 1 N 47/18 (2006.01)

A 0 1 N 47/22 (2006.01)

A 0 1 N 47/24 (2006.01)

A 0 1 N 57/12 (2006.01)

A 0 1 N 57/14 (2006.01)

A 0 1 N 57/16 (2006.01)

A 0 1 N 57/28 (2006.01)

C 0 7 D 209/54 (2006.01)

【 F I 】

A 0 1 N 43/36 C

A 0 1 N 43/54 G

A 0 1 N 43/84 1 0 1

A 0 1 N 47/12 Z

A 0 1 N 47/18 1 0 1 B

A 0 1 N 47/22 D

A 0 1 N 47/22 E

A 0 1 N 47/22 G

A 0 1 N 47/24 E

A 0 1 N 47/24 Z

A 0 1 N 57/12 E

A 0 1 N 57/12 G

A 0 1 N 57/12 Z

A 0 1 N 57/14 B

A 0 1 N 57/14 C

A 0 1 N 57/14 D

A 0 1 N 57/14 E

A 0 1 N 57/14 Z

A 0 1 N 57/16 1 0 2 B

A 0 1 N 57/16 1 0 2 Z

A 0 1 N 57/16 1 0 3 C

A 0 1 N 57/16 1 0 4 A

A 0 1 N 57/16 1 0 4 B

A 0 1 N 57/16 1 0 5 A

A 0 1 N 57/16 1 0 5 B

A 0 1 N 57/16 1 0 5 D

A 0 1 N 57/28 E

C 0 7 D 209/54

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月20日(2008.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

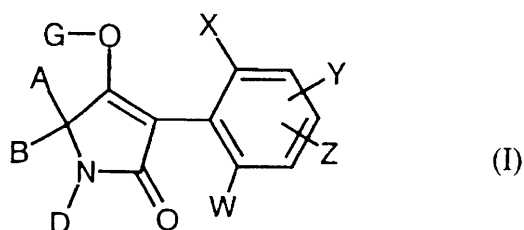
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I)

【化 1】



[ 式中、

X はハロゲン、アルキル、アルコキシ、ハロゲノアルキル、ハロゲノアルコキシ又はシアノを示し、

W、Y 及び Z は互いに独立して各々水素、ハロゲン、アルキル、アルコキシ、ハロゲノアルキル、ハロゲノアルコキシ又はシアノを示し、

A は水素、それぞれ場合によりハロゲン - 置換されていることができるアルキル、アルコキシアルキル、場合により置換されていることができる、場合により少なくとも 1 個の環原子が複素原子で置き換えられていることができる飽和シクロアルキルを示し、

B は水素又はアルキルを示すか、

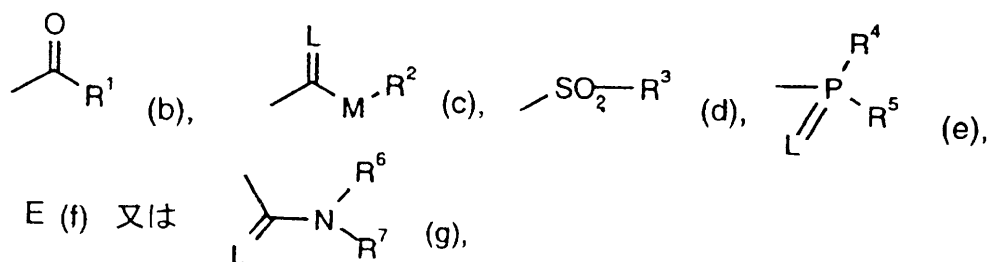
A 及び B はそれらが結合している炭素原子と一緒にあって、場合により少なくとも 1 個の複素原子を含有していることができる飽和もしくは不飽和の、非置換であるかもしくは置換されている環を示し、

D は水素又はアルキル、アルケニル、アルコキシアルキル、場合により 1 個もしくはそれより多い環メンバーが複素原子で置き換えられていることができる飽和シクロアルキルより成る群から選ばれる、場合により置換されていることができる基を示すか、

A 及び D はそれらが結合している原子と一緒にあって、A、D 部分において非置換であるかもしくは置換されており且つ場合により少なくとも 1 個の複素原子を含有していることができる飽和もしくは不飽和環を示し、

G は水素 ( a ) を示すか、あるいは基

【化 2】



の 1 つを示し、

ここで

E は金属イオン又はアンモニウムイオンを示し、

L は酸素又は硫黄を示し、

M は酸素又は硫黄を示し、

R<sup>1</sup> はそれぞれ場合によりハロゲン - 置換されていることができるアルキル、アルケニル、アルコキシアルキル、アルキルチオアルキル、ポリアルコキシアルキル又は少なくとも 1 個の複素原子により中断されていることができる、場合によりハロゲン - 、アルキル - もしくはアルコキシ - 置換されていることができるシクロアルキル、それぞれ場合により置換されていることができるフェニル、フェニルアルキル、ヘタリール、フェノキシアルキル又はヘタリールオキシアルキルを示し、

R<sup>2</sup> はそれぞれ場合によりハロゲン - 置換されていることができるアルキル、アルケニル、アルコキシアルキル、ポリアルコキシアルキルを示すか、あるいはそれぞれ場合により置換されていることができるシクロアルキル、フェニル又はベンジルを示し、

R<sup>3</sup> は場合によりハロゲン - 置換されていることができるアルキルあるいは場合により置換されていることができるフェニルを示し、

R<sup>4</sup> 及び R<sup>5</sup> は互いに独立して各々、それぞれ場合によりハロゲン - 置換されていることができるアルキル、アルコキシ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、アルキルチオ、アルケニルチオ、シクロアルキルチオを示すか、あるいはそれぞれ場合により置換されていることができるフェニル、ベンジル、フェノキシ又はフェニルチオを示し、

R<sup>6</sup> 及び R<sup>7</sup> は互いに独立して各々水素、それぞれ場合によりハロゲン - 置換されていることができるアルキル、シクロアルキル、アルケニル、アルコキシ、アルコキシアルキルを示すか、場合により置換されていることができるフェニルを示すか、場合により置換されていることができるベンジルを示すか、あるいはそれらが結合している N 原子と一緒にあって、場合により酸素もしくは硫黄で中断されていることができる、場合により置換されていることができる環を示す]

の化合物ならびに下記の化合物

アジンフォスメチル、

クロルピリフォス、

ジアジノン、

ジメトエート、

ジスルフォトン、

エチオン、

フェニトロチオン、

フェンチオン、

イソキサチオン、

マラチオン、

メチダチオン、

オキシデメトン - メチル、

パラチオン、

パラチオン - メチル、

フェントエート、

フォレート、

フォサロン、

フォスメト、

フォキシム、

ピリミフォス - メチル、

プロフェノフォス、

プロチオフォス、

テブピリムフォス、

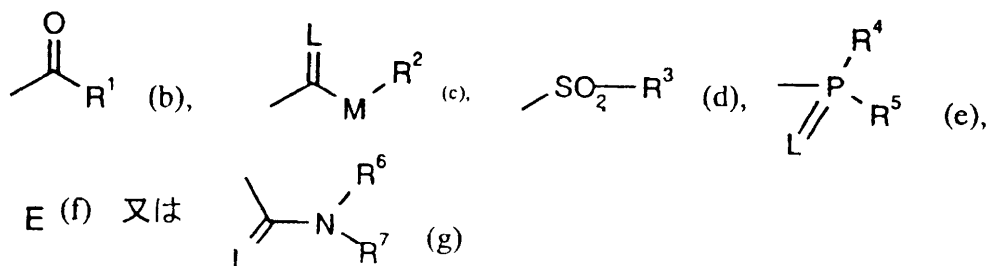
トリアゾフォス、

クロルフェンピンフォス、  
ジクロルフォス、  
ジクロトフォス、  
メピンフォス、  
モノクロトフォス、  
フォスファミドン、  
アセフェート、  
メタミドフォス、  
トリクロルフォン、  
カルバリル、  
フェノキシカルブ、  
フォルメタネート、  
フォルメタネート塩酸塩、  
メチオカルブ、  
メトミル、  
オキサミル、  
ピリミカルブ、  
プロボクスル、  
チオジカルブ、  
の少なくとも 1 種の混合物を含む組成物。

【請求項 2】

W が水素、 $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、塩素、臭素又はフッ素を示し、  
X が  $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、 $C_1 - C_4$  - ハロゲノアルキル、フッ素、  
塩素又は臭素を示し、  
Y 及び Z が互いに独立して各々水素、 $C_1 - C_4$  - アルキル、ハロゲン、 $C_1 - C_4$  - アルコ  
キシ又は  $C_1 - C_4$  - ハロゲノアルキルを示し、  
A が水素あるいはそれぞれ場合によりハロゲン - 置換されていることができる  $C_1 - C_6$  -  
アルキル又は  $C_3 - C_8$  - シクロアルキルを示し、  
B が水素、メチル又はエチルを示すか、  
A、B 及びそれらが結合している炭素原子が飽和  $C_3 - C_6$  - シクロアルキルを示し、ここ  
で場合により 1 個の環メンバーは酸素又は硫黄で置き換えられていることができ且つそれ  
は場合により  $C_1 - C_4$  - アルキル、トリフルオロメチル又は  $C_1 - C_4$  - アルコキシでモノ  
- もしくはジ置換されていることができ、  
D が水素、それぞれ場合によりフッ素 - もしくは塩素 - 置換されていることができる  $C_1$   
-  $C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_4$  - アルケニル又は  $C_3 - C_6$  - シクロアルキルを示すか、  
A 及び D が一緒になって、それぞれ場合によりメチル - 置換されていることができる  $C_3$   
-  $C_4$  - アルカンジイルを示し、ここで場合により 1 個のメチレン基は硫黄で置き換えら  
れていることができ、  
G が水素 (a) を示すか、又は基

【化 3】



の 1 つを示し、

ここで

E は金属イオン又はアンモニウムイオンを示し、

L は酸素又は硫黄を示し、

M は酸素又は硫黄を示し、

$R^1$  はそれぞれ場合によりハロゲン - 置換されていることができる  $C_1 - C_{10}$  - アルキル、 $C_2 - C_{10}$  - アルケニル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ -  $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_1 - C_4$  - アルキルチオ -  $C_1 - C_4$  - アルキル又は場合によりフッ素 - 、塩素 - 、 $C_1 - C_4$  - アルキル - もしくは  $C_1 - C_2$  - アルコキシ - 置換されていることができる  $C_3 - C_6$  - シクロアルキルを示すか、

場合によりフッ素 - 、塩素 - 、臭素 - 、シアノ - 、ニトロ - 、 $C_1 - C_4$  - アルキル - 、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ - 、トリフルオロメチル - もしくはトリフルオロメトキシ - 置換されていることができるフェニルを示すか、

それぞれ場合により塩素 - もしくはメチル - 置換されていることができるピリジル又はチエニルを示し、

$R^2$  はそれぞれ場合によりフッ素 - もしくは塩素 - 置換されていることができる  $C_1 - C_{10}$  - アルキル、 $C_2 - C_{10}$  - アルケニル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ -  $C_2 - C_4$  - アルキルを示すか、

場合によりメチル - もしくはメトキシ - 置換されていることができる  $C_5 - C_6$  - シクロアルキルを示すか、あるいは

それぞれ場合によりフッ素 - 、塩素 - 、臭素 - 、シアノ - 、ニトロ - 、 $C_1 - C_4$  - アルキル - 、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ - 、トリフルオロメチル - もしくはトリフルオロメトキシ - 置換されていることができるフェニル又はベンジルを示し、

$R^3$  は場合によりフッ素 - 置換されていることができる  $C_1 - C_4$  - アルキルを示すか、あるいは場合によりフッ素 - 、塩素 - 、臭素 - 、 $C_1 - C_4$  - アルキル - 、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ - 、トリフルオロメチル - 、トリフルオロメトキシ - 、シアノ - もしくはニトロ - 置換されていることができるフェニルを示し、

$R^4$  はそれぞれ場合によりフッ素 - もしくは塩素 - 置換されていることができる  $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、 $C_1 - C_4$  - アルキルアミノ、 $C_1 - C_4$  - アルキルチオを示すか、あるいはそれぞれ場合によりフッ素 - 、塩素 - 、臭素 - 、ニトロ - 、シアノ - 、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ - 、トリフルオロメトキシ - 、 $C_1 - C_4$  - アルキルチオ - 、 $C_1 - C_4$  - ハロゲノアルキルチオ - 、 $C_1 - C_4$  - アルキル - もしくはトリフルオロメチル - 置換されていることができるフェニル、フェノキシ又はフェニルチオを示し、

$R^5$  は  $C_1 - C_4$  - アルコキシ又は  $C_1 - C_4$  - チオアルキルを示し、

$R^6$  は  $C_1 - C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_6$  - シクロアルキル、 $C_1 - C_6$  - アルコキシ、 $C_3 - C_6$  - アルケニル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ -  $C_1 - C_4$  - アルキルを示し、

$R^7$  は  $C_1 - C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_6$  - アルケニル又は  $C_1 - C_4$  - アルコキシ -  $C_1 - C_4$  - アルキルを示すか、

$R^6$  及び  $R^7$  は一緒になって、場合によりメチル - もしくはエチル - 置換されていることができる  $C_3 - C_6$  - アルキレン基を示し、ここで場合により 1 個の炭素原子は酸素もしくは硫黄で置き換えられていることができる

式 (I) の化合物を含む請求項 1 に従う組成物。

### 【請求項 3】

W が水素、メチル、エチル、塩素、臭素又はメトキシを示し、

X が塩素、臭素、メチル、エチル、プロピル、i - プロピル、メトキシ、エトキシまたはトリフルオロメチルを示し、

Y 及び Z が互いに独立して各々水素、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、プロピル、i - プロピル、トリフルオロメチル又はメトキシを示し、

A がメチル、エチル、プロピル、i - プロピル、ブチル、i - ブチル、sec - ブチル、tert - ブチル、シクロプロピル、シクロペンチル又はシクロヘキシルを示し、

B が水素、メチル又はエチルを示すか、

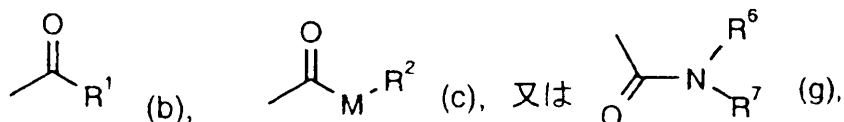
A、B 及びそれらが結合している炭素原子が飽和  $C_6$ -シクロアルキルを示し、  
 ここで場合により 1 個の環メンバーは酸素で置き換えられていることができ且つそれは場  
 合によりメチル、エチル、メトキシ、エトキシ、プロポキシもしくはブトキシでモノ置換  
 されていることができ、

D が水素を示すか、メチル、エチル、プロピル、i - プロピル、ブチル、i - ブチル、ア  
 リル、シクロプロピル、シクロペンチル又はシクロヘキシルを示すか、

A 及び D が一緒になって、場合によりメチル - 置換されていることができる  $C_3$  -  $C_4$  - ア  
 ルカンジイルを示し、

G が水素 ( a ) を示すか、あるいは基

【化 4】



の 1 つを示し、

ここで

M は酸素又は硫黄を示し、

$R^1$  は  $C_1$  -  $C_8$  - アルキル、 $C_2$  -  $C_4$  - アルケニル、メトキシメチル、エトキシメチル、  
 エチルチオメチル、シクロプロピル、シクロペンチル又はシクロヘキシルを示すか、  
 場合によりフッ素 - 、塩素 - 、臭素 - 、シアノ - 、ニトロ - 、メチル - 、エチル - 、メト  
 キシ - 、トリフルオロメチル - もしくはトリフルオロメトキシ - 置換されていることがで  
 きるフェニルを示すか、

それぞれ場合により塩素 - もしくはメチル - 置換されていることができるピリジル又はチ  
 エニルを示し、

$R^2$  は  $C_1$  -  $C_8$  - アルキル、 $C_2$  -  $C_4$  - アルケニル、メトキシエチル、エトキシエチルを  
 示すか、あるいは

フェニル又はベンジルを示し、

$R^6$  及び  $R^7$  は互いに独立してメチル又はエチルを示すか、あるいは一緒になって  $C_5$  - ア  
 ルキレン基を示し、ここで  $C_3$  - メチレン基は酸素で置き換えられている

式 ( I ) の化合物を含む請求項 1 に従う組成物。

【請求項 4】

W が水素又はメチルを示し、

X が塩素、臭素又はメチルを示し、

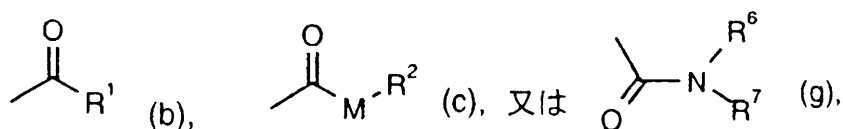
Y 及び Z が互いに独立して各々水素、塩素、臭素又はメチルを示し、

A、B 及びそれらが結合している炭素原子が飽和  $C_6$ -シクロアルキルを示し、  
 ここで場合により 1 個の環メンバーは酸素で置き換えられていることができ且つそれは場  
 合によりメチル、メトキシ、エトキシ、プロポキシもしくはブトキシでモノ置換されてい  
 ることができ、

D が水素を示し、

G が水素 ( a ) を示すか、あるいは基

【化 5】



の 1 つを示し、

ここで

Mは酸素又は硫黄を示し、

$R^1$ は $C_1 - C_8$ -アルキル、 $C_2 - C_4$ -アルケニル、メトキシメチル、エトキシメチル、エチルメチルチオ、シクロプロピル、シクロペンチル、シクロヘキシルを示すか、あるいは

場合によりフッ素 -、塩素 -、臭素 -、メチル -、メトキシ -、トリフルオロメチル -、トリフルオロメトキシ -、シアノ - もしくはニトロ - 置換されていることができるフェニルを示すか、

それぞれ場合により塩素 - もしくはメチル - 置換されていることができるピリジル又はチエニルを示し、

$R^2$ は $C_1 - C_8$ -アルキル、 $C_2 - C_4$ -アルケニル、メトキシエチル、エトキシエチル、フェニル又はベンジルを示し、

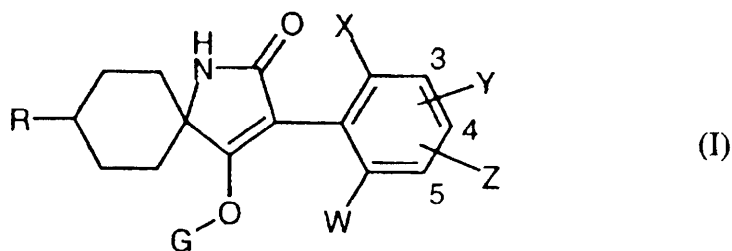
$R^6$ 及び $R^7$ は互いに独立して各々メチル、エチルを示すか、あるいは一緒になって $C_5$ -アルキレン基を示し、ここで $C_3$ -メチレン基は酸素で置き換えられている

式(I)の化合物を含む請求項1に従う組成物。

【請求項5】

式(I)

【化6】



の化合物を含み、ここで

W、X、Y、Z、R及びGは各々表中で定義するとおりである  
請求項1に従う組成物。

【表1】

W	X	Y	Z	R	G
H	Br	5-CH <sub>3</sub>	H	OCH <sub>3</sub>	CO-i-C <sub>3</sub> H <sub>7</sub>
H	Br	5-CH <sub>3</sub>	H	OCH <sub>3</sub>	CO <sub>2</sub> -C <sub>2</sub> H <sub>5</sub>
H	CH <sub>3</sub>	5-CH <sub>3</sub>	H	OCH <sub>3</sub>	H
H	CH <sub>3</sub>	5-CH <sub>3</sub>	H	OCH <sub>3</sub>	CO <sub>2</sub> -C <sub>2</sub> H <sub>5</sub>
CH <sub>3</sub>	CH <sub>3</sub>	3-Br	H	OCH <sub>3</sub>	H
CH <sub>3</sub>	CH <sub>3</sub>	3-Cl	H	OCH <sub>3</sub>	H
H	Br	4-CH <sub>3</sub>	5-CH <sub>3</sub>	OCH <sub>3</sub>	CO-i-C <sub>3</sub> H <sub>7</sub>
H	CH <sub>3</sub>	4-Cl	5-CH <sub>3</sub>	OCH <sub>3</sub>	CO <sub>2</sub> -C <sub>2</sub> H <sub>5</sub>
H	CH <sub>3</sub>	4-CH <sub>3</sub>	5-CH <sub>3</sub>	OCH <sub>3</sub>	CO-N <sub>2</sub> O
CH <sub>3</sub>	CH <sub>3</sub>	3-CH <sub>3</sub>	4-CH <sub>3</sub>	OCH <sub>3</sub>	H
H	CH <sub>3</sub>	5-CH <sub>3</sub>	H	OC <sub>2</sub> H <sub>5</sub>	CO-N <sub>2</sub> O
CH <sub>3</sub>	CH <sub>3</sub>	3-Br	H	OC <sub>2</sub> H <sub>5</sub>	CO-i-C <sub>3</sub> H <sub>7</sub>
H	CH <sub>3</sub>	4-CH <sub>3</sub>	5-CH <sub>3</sub>	OC <sub>2</sub> H <sub>5</sub>	CO-n-Pr
H	CH <sub>3</sub>	4-CH <sub>3</sub>	5-CH <sub>3</sub>	OC <sub>2</sub> H <sub>5</sub>	CO-i-Pr
H	CH <sub>3</sub>	4-CH <sub>3</sub>	5-CH <sub>3</sub>	OC <sub>2</sub> H <sub>5</sub>	CO-c-Pr

## 【請求項 6】

請求項 1、2、3、4 又は 5 に定義されている混合物を有害動物及び / 又はそれらの生息地に作用させることを特徴とする有害動物の抑制法。